

昨今の事故情勢を踏まえた交通安全対策に関するワーキングチーム（第3回）
議事概要

1 日時

令和元年12月18日（水） 午後2時30分～午後3時00分

2 場所

中央合同庁舎第8号館 4階426会議室

3 出席者

松田内閣官房内閣審議官、嶋田内閣府政策統括官（共生社会政策担当）、北村警察庁交通局長、佐藤総務省大臣官房審議官（地域活性化担当）、浅田文部科学省総合教育政策局長、渡辺厚生労働省子ども家庭局長、諏訪園厚生労働省大臣官房審議官（老健、障害保健福祉担当）、春日原経済産業省大臣官房審議官（製造産業局担当）、瓦林国土交通省公共交通・物流政策審議官、池田国土交通省道路局長、一見国土交通省自動車局長

4 議事の概要

(1) 「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」の主な進捗状況について、関係省庁から報告があった。

ア 内閣府から、

- ・未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検実施状況等について報告。

イ 警察庁から、

- ・緊急安全点検の実施状況を踏まえた、約7,000箇所対策必要箇所に対する、警察による対策
 - ・サポカー限定免許の検討状況
- 等について報告。

ウ 厚生労働省（子ども家庭局）から、

- ・キッズ・ゾーンの創設
- 等について報告。

エ 経済産業省から、

- ・65歳以上の高齢者による安全運転サポート車の購入等支援
 - ・小型EVの購入補助、電動アシスト自転車や電動車いすの導入・実証事業等の普及促進
- 等について報告。

オ 国土交通省（道路局）から、

- ・緊急安全点検の実施状況を踏まえた、約28,000箇所対策必要箇所に対する、道路管理者による対策
 - ・中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス
- 等について報告。

- カ 国土交通省（自動車局）から、
- ・「衝突被害軽減ブレーキ」の義務化
 - ・「衝突被害軽減ブレーキ」、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」の性能認定制度の創設
- 等について報告。
- キ 国土交通省（総合政策局）から、
- ・地方公共団体を中心とする公共交通の確保・充実方策に関する法改正の検討
 - ・MaaSの全国への早期普及に向けた実証実験
- 等について報告。
- (2) 内閣府から4月に予定している「未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策」のフォローアップへの協力を依頼した。
- (3) 松田内閣官房内閣官房内閣審議官から挨拶があった。